

自然災害研究協議会中国地区部会 令和7年度（2025年度）研究発表会

日時：令和8年2月21日（土）9:45～16:35

会場：Zoomミーティングによるオンライン

主催：自然災害研究協議会中国地区部会

共催：山口大学地域レジリエンス研究センター

プログラム

09:45 開会挨拶 部会長：鈴木素之（山口大学大学院創成科学研究科）		
09:50～11:05 第1セッション		
1	09:50	将来気候における榎野川流域の氾濫リスク評価 松澤匠記（山口大学工学部）
2	10:05	2025年8月豪雨により熊本県で発生した浸水被害の特徴 第1報 熊本市の井芹川流域を事例として 山本晴彦（山口大学大学院創成科学研究科）
3	10:20	2025年8月豪雨により熊本県で発生した浸水被害の特徴 第2報 上天草市・天草市を事例として 山本晴彦（山口大学大学院創成科学研究科）
4	10:35	d4PDFを用いた九州地方における将来の豪雨気象場の分類予測 弘中勇駿（山口大学大学院創成科学研究科）
5	10:50	地球温暖化に伴う総観スケール力学場の変化と停滞前線豪雨に及ぼす影響に関する数値解析 富田勇斗（広島工業大学大学院工学系研究科）
11:05～11:10 休憩		
11:10～12:10 第2セッション		
6	11:10	気象衛星ひまわりデータを用いた可降水量推定に関する研究 奥村竣（山口大学工学部）
7	11:25	ラマンライダー観測データを用いた機械学習による降水量予測モデルの開発 武田嵩生（山口大学工学部）
8	11:40	衛星・地上ライダーデータを用いたCNN・RNN結合による流域平均雨量階級予測モデル 原田朋弥（東海大学大学院工学研究科）
9	11:55	湾曲水路における外側破堤と内側破堤の流出角度に関する実験的研究 大浦郁月（山口大学工学部）
12:10～13:00 休憩		
13:00～14:00 【特別講演】		
演題：火山災害と火山の恵み		
講師：稻垣 秀輝 氏 （株式会社環境地質代表取締役・株式会社環境地質サービス会長）		

14:00～14:10 休憩		
14:10～15:10 第3セッション		
10	14:10	東広島市西条町の地質特性と土石流堆積物の年代 松木宏彰（復建調査設計）
11	14:25	崩壊地における土壤と堆積物の年代比較－岩国市における事例－ 宮本新平（山口大学大学院創成科学研究科）
12	14:40	高解像度地形データを用いた土石流シミュレーションの高度化と可視化に関する研究 田原菜月（山口大学大学院創成科学研究科）
13	14:55	直接打設型地下水流向流速計を用いた地盤内における管路損傷発見手法に関する研究 河野篤樹（山口大学工学部）
15:10～15:15 休憩		
15:15～16:30 第4セッション		
14	15:15	地震による水インフラ被害に起因する道路閉塞リスクに基づく避難経路探索アプリ 山本浩一（山口大学大学院創成科学研究科）
15	15:30	真締川河口部の陸閘の利用状況と統廃合に関するアンケート調査 内布圭人（山口大学工学部）
16	15:45	在宅難病患者の災害への備えと災害共助公助ネットワーク参加の現状 三宅野々香（山口大学医学部）
17	16:00	教科単元「防災とまちづくり」の受講者にみる 文系・理系の学生間の「防災対応」のとらえ方の差異 #2 目山直樹（徳山工業高等専門学校）
18	16:15	使用済み核燃料中間貯蔵の災害リスクを考える－山口県上関町の計画案について－ 村上ひとみ（山口大学大学院創成科学研究科）
16:30 閉会挨拶 次期部会長：榎原弘之（山口大学大学院創成科学研究科）		